

第2章 障がい者を取り巻く状況

1 人口の状況

本町の平成29年4月1日の住民基本台帳人口は、12,069人となっており減少傾向で推移しています。

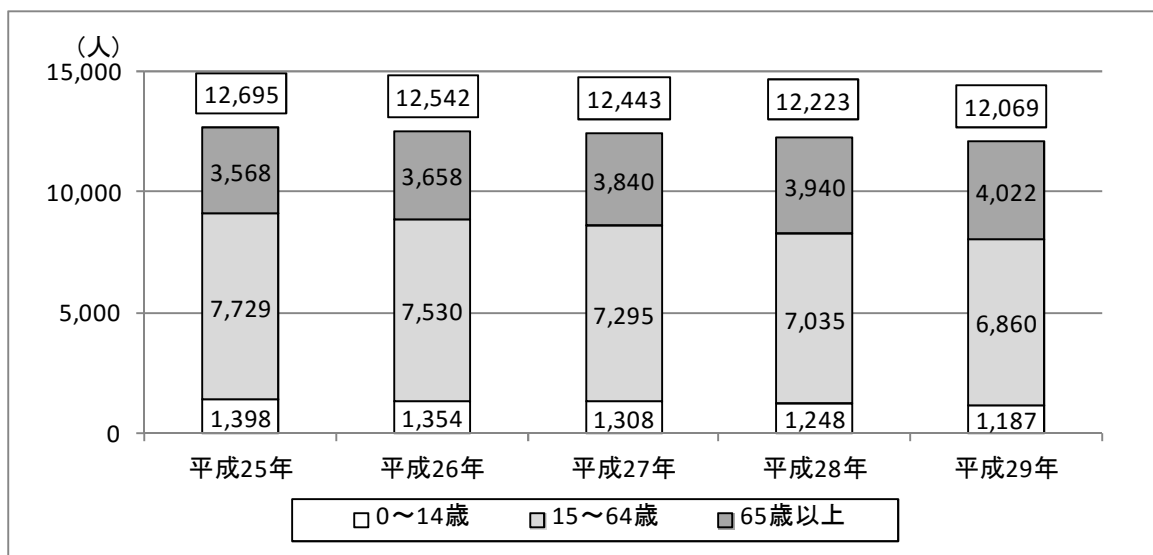
年齢別で見ると、0～14歳、15～64歳が減少する一方で、65歳以上は増加しており、平成29年では4,022人、総人口に占める割合は33.3%となっています。

【人口の推移】

(単位：人)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
総人口	12,695	12,542	12,443	12,223	12,069
0～14歳	1,398 (11.0%)	1,354 (10.8%)	1,308 (10.5%)	1,248 (10.2%)	1,187 (9.8%)
15～64歳	7,729 (60.9%)	7,530 (60.0%)	7,295 (58.6%)	7,035 (57.6%)	6,860 (56.8%)
65歳以上	3,568 (28.1%)	3,658 (29.2%)	3,840 (30.9%)	3,940 (32.2%)	4,022 (33.3%)

(各年4月1日現在)



2 障がい者の状況

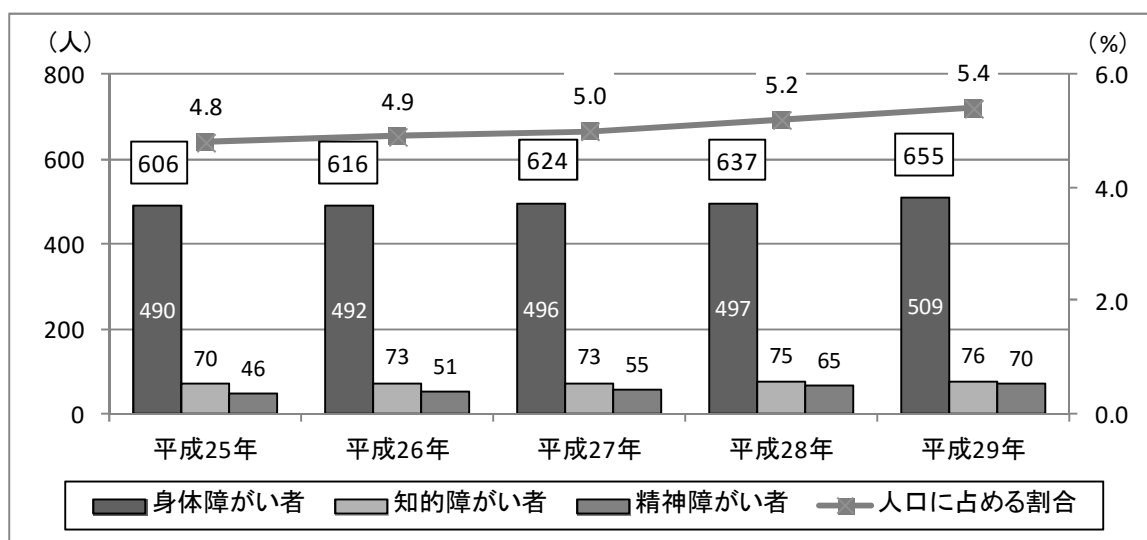
本町の障がい者の推移をみると、身体障がい者数は平成25年から平成29年にかけて増加傾向の推移になっており、平成29年の総人口に占める割合は5.4%となっています。

【総人口、障がい者総数の推移】

(単位：人、%)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
総人口	12,695	12,542	12,443	12,223	12,069
障がい者総数	606	616	624	637	655
身体障がい者	490	492	496	497	509
知的障がい者	70	73	73	75	76
精神障がい者	46	51	55	65	70
人口に占める割合	4.8	4.9	5.0	5.2	5.4

(各年4月1日現在)



(1) 身体障がい者の状況

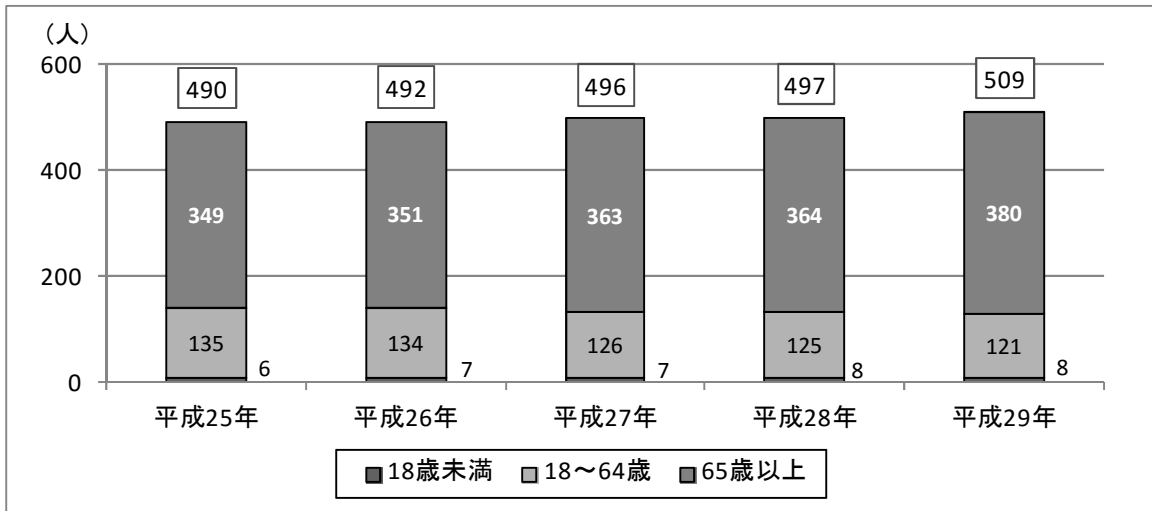
身体障害者手帳所持者数を年齢別にみると、全体的に増加傾向にありますが、18～64歳は減少傾向となっており平成29年では121人となっています。

【年齢別身体障害者手帳所持者数の推移】

(単位：人)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
18歳未満	6	7	7	8	8
18～64歳	135	134	126	125	121
65歳以上	349	351	363	364	380
合計	490	492	496	497	509

(各年4月1日現在)



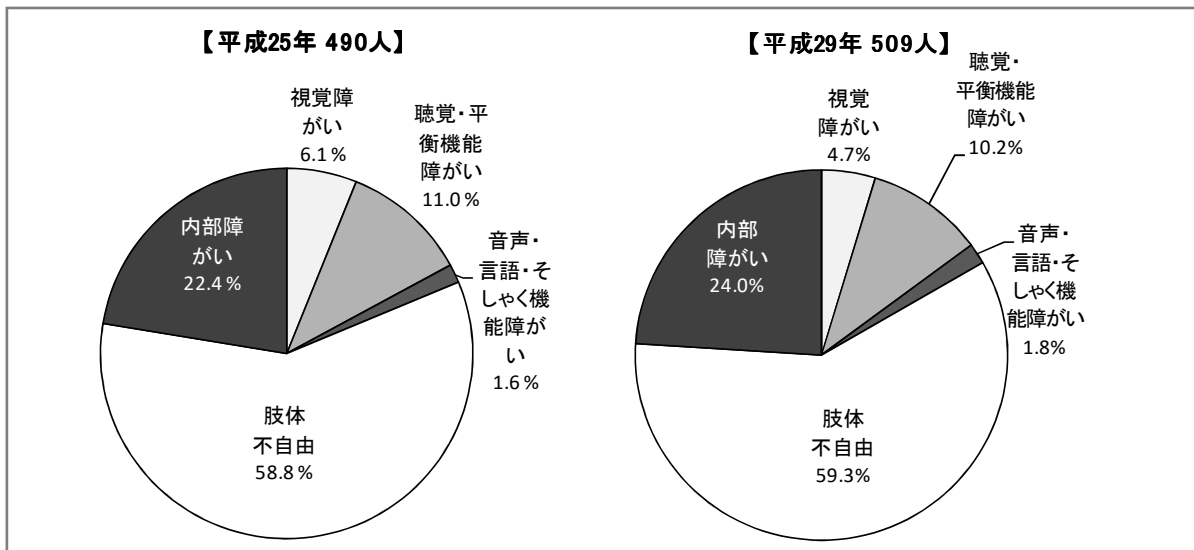
身体障害者手帳所持者の推移を障がい種別ごとにみると、肢体不自由が占める割合が最も高く、平成29年では302人で全体の59.3%となっています。

【身体障害者手帳所持者の障がい種別割合】

(単位：人、%)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
視覚障がい	30 (6.1%)	30 (6.1%)	28 (5.6%)	23 (4.6%)	24 (4.7%)
聴覚・平衡機能障がい	54 (11.0%)	53 (10.8%)	54 (10.9%)	53 (10.7%)	52 (10.2%)
音声・言語・そしゃく機能障がい	8 (1.6%)	7 (1.4%)	7 (1.4%)	9 (1.8%)	9 (1.8%)
肢体不自由	288 (58.8%)	288 (58.5%)	293 (59.1%)	295 (59.4%)	302 (59.3%)
内部障がい	110 (22.4%)	114 (23.2%)	114 (23.0%)	117 (23.5%)	122 (24.0%)
合計	490	492	496	497	509

(各年4月1日現在)



内部障がい：心臓機能障がい、腎臓機能障がい、呼吸器機能障がい、ぼうこう・直腸機能障がいなどをいいます。

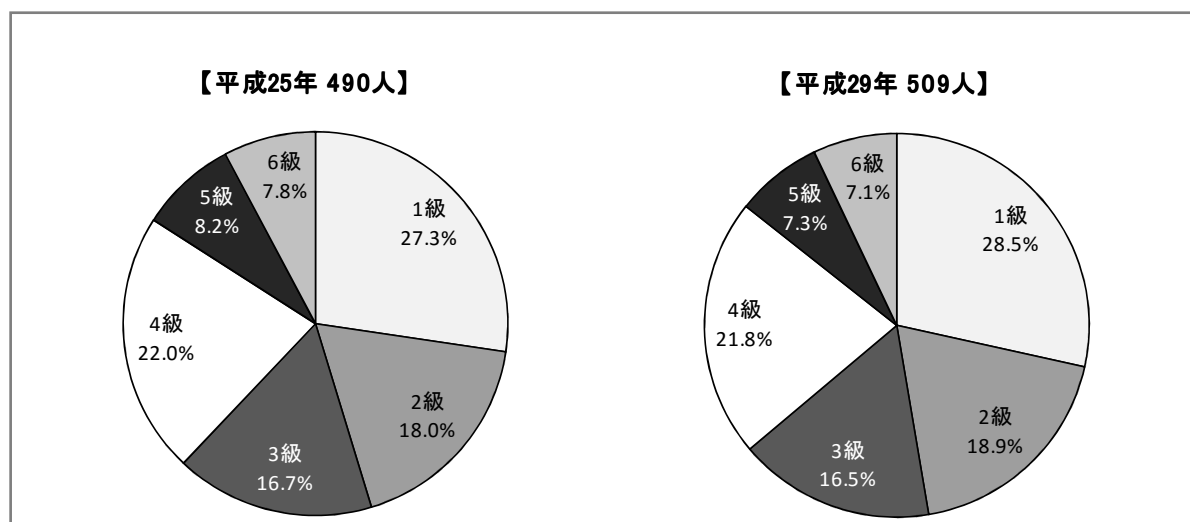
身体障害者手帳所持者の推移を等級別にみると、平成29年では1級の占める割合が最も高く145人で、全体の28.5%を占めています。次いで4級が111人で21.8%となっています。

【身体障害者手帳所持者の等級別割合】

(単位：人、%)

区 分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1級	134 (27.3%)	138 (28.0%)	148 (29.8%)	145 (29.2%)	145 (28.5%)
2級	88 (18.0%)	88 (17.9%)	90 (18.1%)	89 (17.9%)	96 (18.9%)
3級	82 (16.7%)	79 (16.1%)	81 (16.3%)	84 (16.9%)	84 (16.5%)
4級	108 (22.0%)	111 (22.6%)	109 (22.0%)	112 (22.5%)	111 (21.8%)
5級	40 (8.2%)	38 (7.7%)	32 (6.5%)	33 (6.6%)	37 (7.3%)
6級	38 (7.8%)	38 (7.7%)	36 (7.3%)	34 (6.8%)	36 (7.1%)
合計	490	492	496	497	509

(各年4月1日現在)



身体障がい者の等級別・障がい種別の手帳所持状況をみると、1級の内部障がい者が最も多く75人となっています。次いで4級の肢体不自由が74人、2級の肢体不自由が65人の順となっています。

【身体障害者手帳の障がい種別・等級別所持状況】

(単位：人)

区分	視覚	聴覚・平衡	音声・言語・そしゃく	肢体不自由	内部障がい	合計
1級	7	2	1	60	75	145
2級	9	21	0	65	1	96
3級	2	6	5	53	18	84
4級	1	5	3	74	28	111
5級	4	0	0	33	0	37
6級	1	18	0	17	0	36
合計	24	52	9	302	122	509

(平成29年4月1日現在)

(2) 知的障がい者の状況

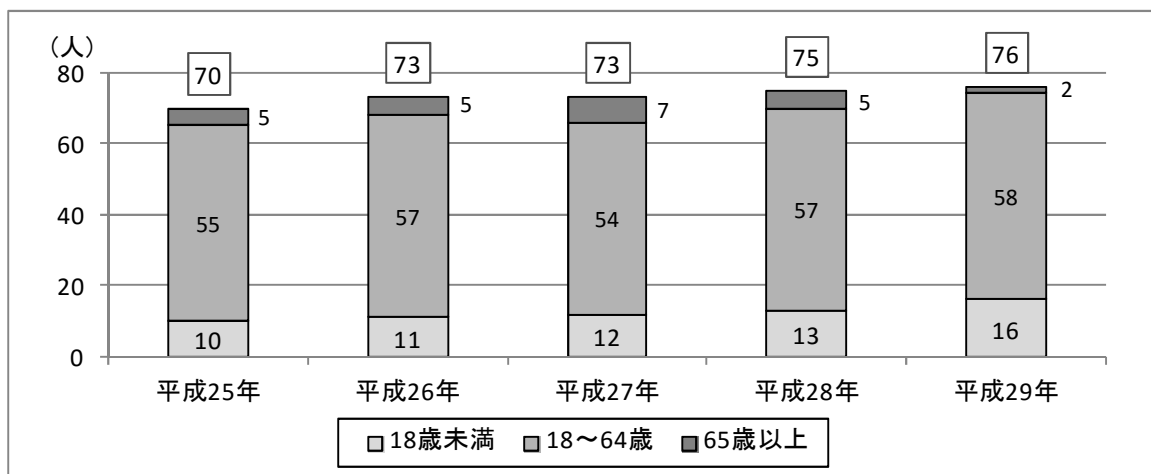
療育手帳所持者数の推移はやや増加傾向となっており、平成29年では76人となっています。年齢区分別で見ると、18歳未満、18～64歳はほぼ横ばいとなっていますが、65歳以上は減少傾向にあります。

【年齢別療育手帳所持者数の推移】

(単位：人)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
18歳未満	10	11	12	13	16
18歳～64歳	55	57	54	57	58
65歳以上	5	5	7	5	2
合計	70	73	73	75	76

(各年4月1日現在)



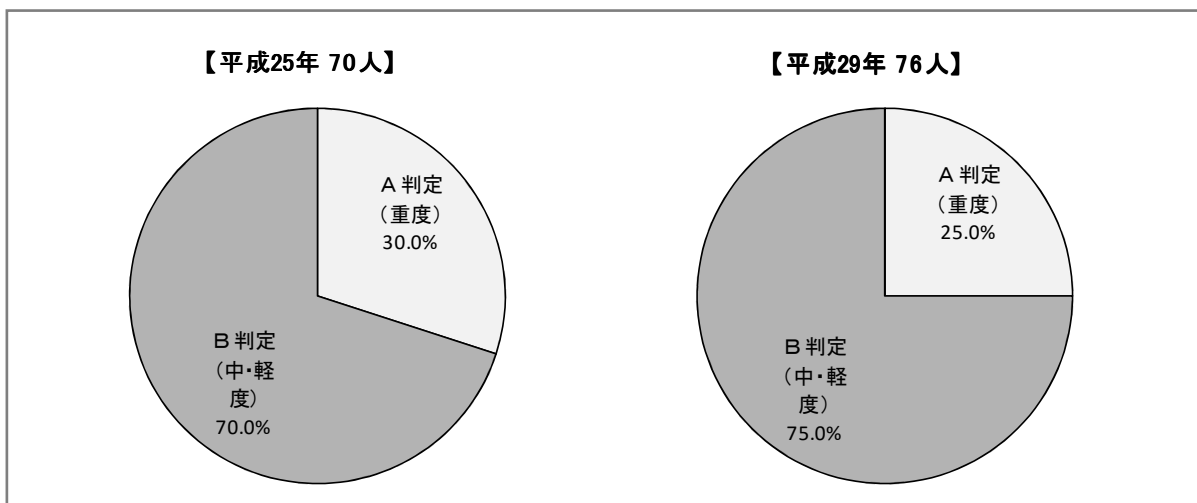
療育手帳所持者の推移を判定別にみると、B判定（中・軽度）の占める割合が高くなっており、平成29年では57人で全体の75%を占めています。

【療育手帳所持者の判定別割合】

(単位：人、%)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
A判定 (重度)	21 (30.0%)	22 (30.1%)	21 (28.8%)	19 (25.3%)	19 (25.0%)
B判定 (中・軽度)	49 (70.0%)	51 (69.9%)	52 (71.2%)	56 (74.7%)	57 (75.0%)
合計	70	73	73	75	76

(各年4月1日現在)



(3) 精神障がい者の状況

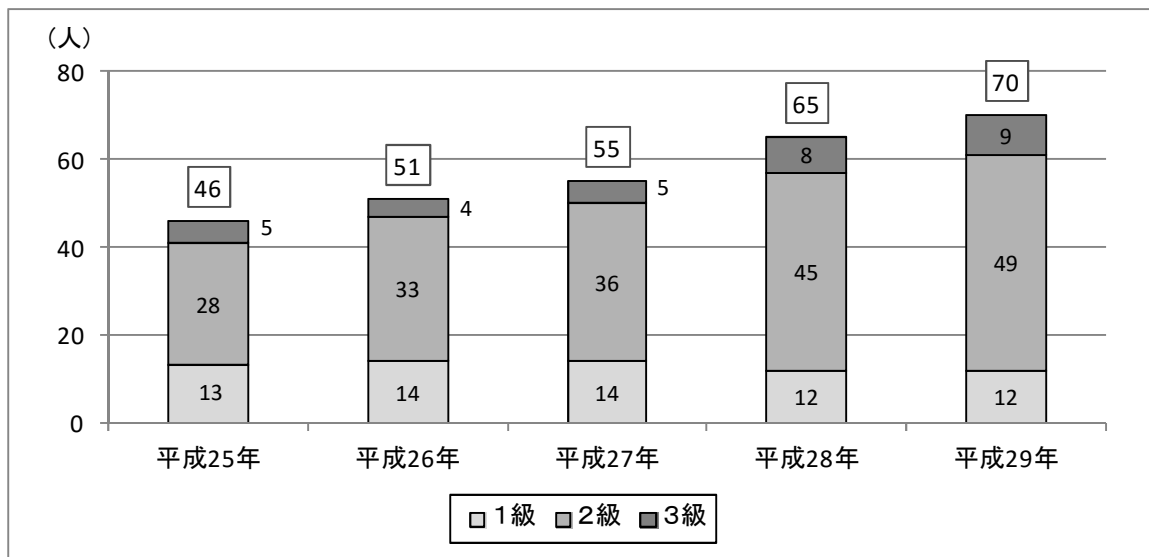
精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移は平成25年から増加傾向となっており、平成29年では70人となっています。等級別で見ると、2級、3級が増加傾向となっています。

【精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移】

(単位：人)

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
手帳保持者	46	51	55	65	70
1級	13	14	14	12	12
2級	28	33	36	45	49
3級	5	4	5	8	9

(各年4月1日現在)



（４）自立支援医療（精神通院医療）受給者

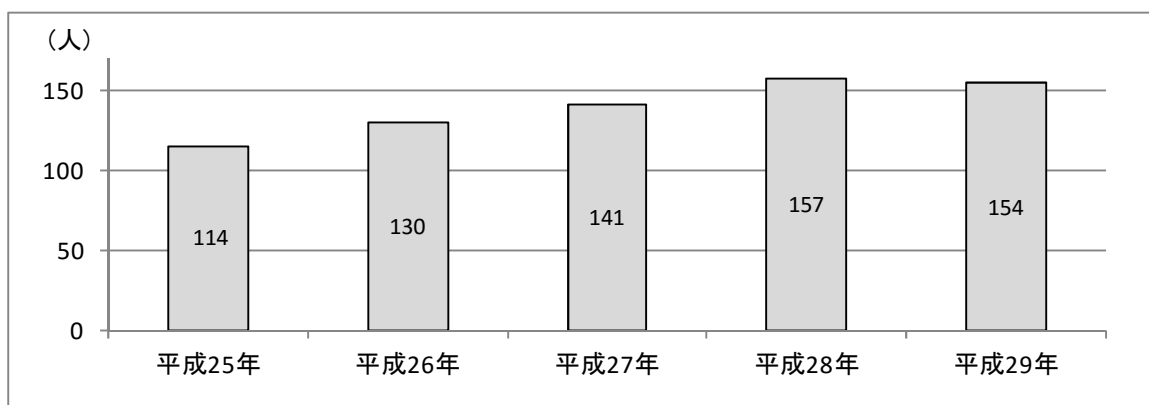
自立支援医療（精神通院医療）の受給者の推移は、平成28年まで増加傾向となり、平成29年には少し減少し154人となっています。

【自立支援医療（精神通院医療）受給者の推移】

（単位：人）

区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
受給者	114	130	141	157	154

（各年4月1日現在）



(5) 障害支援区分別の認定者数

障害支援区分別の認定者数は、平成29年4月1日現在56人となっています。区分別では、区分3が14人で最も多く、次いで区分4が11人、区分2が10人の順となっています。

【障害支援区分別認定者数】

(単位：人)

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	合計
区分1	2	1	3	6
区分2	2	3	5	10
区分3	5	7	2	14
区分4	0	10	1	11
区分5	2	5	0	7
区分6	2	5	1	8
合計	13	31	12	56

(平成29年4月1日現在)